2 東社協の５つの基本的な役割

平成28～30年度 東社協中期計画では、「めざすべき地域社会」を実現していくため、東社協の「５つの基本的な役割」を設定しました。これは、東社協を構成するネットワークの協働をさらに一層すすめる観点から、これまでも事業計画の柱立てとして掲げてきた役割を組み合わせ、５つに再整理したものです。

平成31年度（2019年度）からの東社協中期計画では、これら５つの基本的な役割を引き続き発揮していきますが、右の２点について必要な修正を行うこととします。

1 安全・安心と権利擁護、自立生活支援の推進

**…都民の安全・安心を高め、
権利擁護と自立生活の支援を推進する役割**

大都市の特性をふまえ、災害や孤立、虐待、生活困窮などの生きづらさに対応して権利擁護、自立生活をめざす取組みを推進するとともに、そのリスクを未然に防ぐ取組みを推進する役割を担います。

2 福祉水準の向上を支える基盤の強化

**…福祉水準の向上を支えるための
経営基盤や人的な基盤の強化をすすめる役割**

東京の福祉基盤を強固なものとするべく、福祉を担う法人、施設・事業者、団体への経営支援と担い手となる人材の確保と育成に努める役割を担います。

平成31年度（2019年度）からの３か年 東社協中期計画

東社協らしさを発揮するための
「５つの基本的な役割」

「基本的な役割」の一部修正

修正（1） 基本的な役割①の中に、「権利擁護」を明確に位置付ける。

修正（2） 従来、基本的な役割②を「福祉水準の向上と幅広い参加の促進」と２つを合わせたものとしていた。福祉人材対策や事業所支援の強化は引き続き重要なテーマであり、「幅広い参加の促進」もネットワークを通じて取組んでいくことが必要となる。そのため、２つを改めて分けて基本的な役割②を「福祉水準の向上を支える基盤の強化」、基本的な役割③を「ネットワークの構築・協働と幅広い参加の促進」とする。

3 ネットワークの構築・協働と幅広い参加の促進

…幅広く多様なネットワークを構築するとともに、その協働をすすめる役割

幅広く多様なネットワークを構築するとともに、ネットワーク同士による課題を解決するための協働をすすめる役割を担います。

4 地域の取組みの支援と普及

…区市町村社協等と協働し、各地域の取組みを推進する役割

地域におけるさまざまな展開を区市町村社協等と協働して推進することを基本に、各地域における取組みを推進し、また、その取組みを広げる役割を担います。

5 情報発信と提言

…東京の福祉課題の実態を把握して、その解決策を提案し、解決に向けた動きを構築する役割

幅広いネットワークとの協働を活かして、東京の福祉課題の実態を把握してその解決策を提案し、解決に向けた動きを構築する役割を担います。